

後期高齢者医療被保険者の皆さんへ

1 「被保険者証」の更新

被保険者証をお持ちの方に、8月から使用する新しい被保険者証を7月下旬に郵送します。お手元に届きましたら、記載内容をご確認ください。期限の切れた被保険者証は破棄するか返還してください(郵送可)。
* 令和2年中の所得状況によって、8月1日から医療

機関窓口での自己負担割合が変わる場合があります。
* 新しい被保険者証の有効期限内であっても、所得や世帯構成の変更、国による自己負担割合の見直し(令和4年10月以降を予定)などにより、自己負担割合に変更が生じた場合には、改めて更新されます。

2 「限度額適用・標準負担額減額認定証」および「限度額適用認定証」の更新

被保険者で住民税非課税世帯の方は、医療機関の窓口で「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると、1つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自己負担限度額までとなり、入院時には食事代が減額されます。

また、被保険者で同じ世帯に住民税課税所得金額が145万円以上690万円未満の被保険者がいる方は、医療機関の窓口で「限度額適用認定証」を提示すると、1つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自

己負担限度額までとなります。

現在これらの認定証を交付されている方で、所得状況等によって引き続き認定される方には、8月から使用する新しい認定証を7月下旬に郵送します。更新手続の必要はありません。

新たにこれら認定証の交付を希望する方は、被保険者証と印鑑、個人番号がわかるもの(通知カードまたは個人番号カード)を持参の上、市役所で手続きしてください。

1と2の問い合わせ・申請先…国保年金課 内線2346

3 令和3年度の保険料

(1) 令和3年度の保険料額(均等割額、所得割率はこれまでと変わりません)

均等割額 [被保険者全員が納める額]	+	所得割額 [所得に応じて納める額]	=	保険料額 (限度額64万円)
44,000円		基礎控除後の所得(*1)×8.30%		

* 1 基礎控除後の所得とは、前年の総所得金額等から基礎控除額を差し引いた額です。

(2) 令和3年度保険料の軽減措置について

▷**所得が低い方の軽減**…同一世帯内の被保険者および世帯主の所得額の合計に応じて、均等割額の軽減が受けられます。令和3年度は次のとおりとなります。

世帯の所得額の合計	軽減割合
43万円+10万円×(給与所得者等(*2)の数-1)以下	7割
43万円+(28.5万円×被保険者の数)+10万円×(給与所得者等(*2)の数-1)以下	5割
43万円+(52万円×被保険者の数)+10万円×(給与所得者等(*2)の数-1)以下	2割

* 2 給与所得者等(給与所得を有する方または、公的年金等に係る所得を有する方が2人以上いる世帯に適用)

▷**被用者保険の被扶養者であった方の軽減**

後期高齢者医療に加入してから2年間は、均等割額が5割軽減されます。所得割額の負担はありません。

* 被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。

* 世帯の所得が低い方は、より高い均等割額の軽減(7割軽減)が受けられます。

4 保険料の減免等について

災害、倒産、失業など特別な事情によって納付が困難な場合や、新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入減少が見込まれる場合は、申請によって保険料の減免等が認められることがありますので、ご相談ください。

3と4の問い合わせ先…青森県後期高齢者医療広域連合 TEL017-721-3821